

# 第5世代の情報通信事業とは 2020年の社会が求める通信は？主役になる産業分野は？

10月13日（金） 10:00~15:00

第5世代のスタートまで3年、第5世代の主役が実証試験を牽引し始めました。国内外の情報通信ネットワーク構造と市場、アプリケーションについて独自の調査も加えて、わかりやすく解説します。



【講師紹介】太田 現一郎 氏

早稲田大学国際情報通信研究センター工学博士／元客員教授

株式会社横須賀テレコムリサーチパーク 総務部／企画部 技術顧問

1993年IMT-2000／3Gの研究開発、1996年IEEE802.11a/ETSI-BRAN/MMAC-

HiSWANa/b研究開発ならびに国際標準化を主導。

2007年国内初のGSMコアネットワークテストベッドをYRP内に構築、海外3GPP市場に対応する携帯端末の

相互運用試験(NVIOT)の運用開始。さらに2015年に欧州で施行されるeCall用の国内初の試験環境を構築。

2014年9月、横須賀が無線通信発達に貢献した歴史を解説するための無線歴史展示室を開設。

2014年から5Gモバイルフォーラム委員代理。2016年度特許庁調査委員会<LTE-Advancedおよび5G>委員長

第1級陸上無線技術士



5G用Massive MIMOアンテナ  
(docomo R&Dセンター)

## 第1章 第5世代移動通信が目指す2020年

- ・社会は何を求めて通信を使うか  
情報拡散速度と技術革新間隔、2020年を予測  
技術のブレークスルーはどの分野に起きるか  
AIが支配する時代へ そのとき私たちの役割は？

## 第2章 第5世代に至るこれまでの携帯電話の歩み

- ・第5世代は、これまでの世代と共存し補完する
- ・知っておこう 各世代の長所と短所と今後の展開を
- ・第5世代の通信ネットワークは？端末デザインは？

## 第3章 第5世代時代の戦略

- ・主役になるのは、どの産業分野か？  
5G実証実験を牽引する企業、アプリ、産業分野は？
- ・主役になる技術は？その特許は？どの会社が主導権を持つのか  
特許、政策動向、国際標準化でトップの国、企業、産業分野は？

お申し込みは  
こちらから

会場	YRPセンター1番館
時間	10:00~15:00
定員	15名
申込締切	10月6日(金)

受講料 (税込)	一般・社会人	
	横須賀市外	横須賀市内
	9,000円	7,000円

【お問い合わせ】

株式会社横須賀テレコムリサーチパーク

〒239-0847 神奈川県横須賀市光の丘3-4 YRPセンター1番館

担当：総務部 青木・小椋

E-mail: seminar@yrp.co.jp TEL:046-847-5000 FAX:046-847-5010

